

6月の園だより

R4. 富田林市立喜志幼稚園



育てたいこと

- 3歳児** ・ 簡単な身の回りのことを自分でしようとする。砂や泥、水などに触れて遊ぶことを楽しむ。
- 4歳児** ・ 友達と一緒に土、砂、水などの自然に触れ、開放感を味わって遊ぶ。
・ 身近な生き物や栽培物の成長に関心をもつ。
- 5歳児** ・ 泥や水などの感触を味わいながら、試したり工夫したりして遊ぶ。
・ いろいろな人や友達と関わって遊ぶ楽しさを味わう。

わた 綿のたね

今年は近隣の幼稚園と合同保育を多く計画しています。市のマイクロバスやMKバスに乗っていく事を子どもたちはとても楽しみにしています。

先日、錦織公園へ富田林幼稚園の5歳児さんと一緒に行ってきました。そこでは綿のタネ植え体験をさせていただきました。植える前に実際に綿に触り、綿の種を子どもたちへ少しずつ分けて貰いました。いただいた種を無くさないように先生は子どもたちから預り、袋へ入れて大事に幼稚園へ持って帰ることになりました。しかし、中にはもらった種を先生へ渡さず、ポケットに入れている子どももいました。遊んでいるうちに無くなったら困るのによっぽど嬉しかったのだろうと見ていました。その子は家に帰っても種を握って寝るまで離さなかったそうです。そして、お父さんと一緒に植える約束をしたそうです。その話を聞いて、私たちが想像するよりも遥かに子どもの心は動いていたのでしょう。実は私もこの綿に黒い点がついているだけの種が土に植えたら、また綿となるのか不思議でした。ほし組みみんなで綿をどこへ植えるか計画をしていたようですが、私は幼稚園へ戻って直ぐに花壇の空いている隙間に勝手に植えました。そして、毎日、そこだけ念入りに水やりをして芽が出ていないか楽しみにしています。思い起こせば、うちの子も食べたビワの種を植えて、5年後位に小さな実をならし、甘すっぱいビワを食べたときは大喜びをしていました。幼稚園では、実するのに何年もかかるような種は不向きかもしれませんが、個人鉢で育てているヒマワリや風船カズラといった種、実のなるミニトマトなど、身近に植物を見て不思議に思って考えたりすることはとても大切な時間なのだと改めて感じました。

コロナ対策と熱中症対策をしています

暑い季節になりました。コロナ感染防止対策はもちろん継続していますが**熱中症対策にも**取り組んでいます。今年も、PTAさんからスポーツドリンクを頂きました。ありがとうございます。必要に応じていただきます。子どもたちは毎朝、持ってきてもらっているTシャツに着替え、汗をかいても帰りは体操服に着替えて帰ります。各部屋にエアコンが設置されたことで、園庭で遊んだ後は、汗も引き快適に過ごしています。バンダナに保冷剤をいれて首に巻いてもらっても構いませんが、保冷剤は各家庭でお願いします。

未就園児広場

園庭開放	1日(水)
プチなかよし	8日(水)
2歳児ぱんだ組	29日(水)

